

○添 付 資 料

1. 安全諮問委員会の概要、活動実績等

(1) 安全諮問委員会の概要

① 安全諮問委員会規程

安全諮問委員会規程

(目的)

第1条 安全諮問委員会は、福知山線列車事故の重大性に鑑み、再発防止策の徹底を図るとともに、安全対策全般について社長の諮問にこたえることにより、安全を旨とする企業風土の構築をはじめとする、鉄道の安全性向上に資することを目的とする。

(諮問事項)

第2条 安全諮問委員会は、社長の諮問を受け、安全の体質化と安全対策の基本、ならびにソフト・ハード両面からの安全性向上策について議論し方向性を得る。

- 2 方向性が得られたものについては、社長はこれを着実に実行するものとする。
- 3 委員会において必要と認められる事項については、社長に提起を行うことができる。
- 4 提起された内容については、社長は次回諮問委員会にその対応策等について報告することとする。

(委員)

第3条 安全諮問委員会は、別紙に掲げる委員によって組織する。

- 2 委員会には、社長、副社長、総合企画本部長、鉄道本部長、安全推進部長が出席する。
なお、委員会が必要と認めた場合は、関係役員、社員等の出席、報告を求めることができる。
- 3 事務局は安全推進部におく。

(委員長)

第4条 安全諮問委員会に1名の委員長を置く。

- 2 委員長は、委員の互選により選任する。

(委員会の開催)

第5条 安全諮問委員会は、1年目は年6回、2年目は年4回開催する。なお、必要に応じて増減することがある。

- 2 委員会は非公開とする。

(任期)

第6条 委員の任期及び委員会の設置期間は2年とする。

「安全諮問委員会」委員

委員長	永瀬和彦	金沢工業大学 機械工学科教授
委員	石橋明	日本ヒューマンファクター研究所 研究開発室 室長
委員	井村雅代	井村シンクロナイズドスイミングクラブ 代表
委員	小塚修一郎	住友金属工業株式会社 取締役
委員	小山徹	元埼玉大学 教授
委員	芳賀繁	立教大学 現代心理学部心理学科教授

(五十音順・敬称略)

② 安全諮問委員会構成メンバー

◎「安全諮問委員会」委員

前ページ別紙のとおり

◎会社側出席者

【第1回～第3回】

代表取締役社長	垣内 剛
代表取締役副社長	山崎 正夫
代表取締役専務取締役鉄道本部長	池田 靖忠
代表取締役専務取締役総合企画本部長	丸尾 和明
常務執行役員鉄道本部安全推進部長	村上 恒美

【第4回】

代表取締役社長	垣内 剛
代表取締役副社長	山崎 正夫
代表取締役専務取締役鉄道本部長	池田 靖忠
代表取締役専務取締役総合企画本部長	丸尾 和明
常務執行役員鉄道本部安全推進部長	西川 直輝

【第5回以降】

代表取締役社長	山崎 正夫
代表取締役専務取締役鉄道本部長	池田 靖忠
代表取締役専務取締役総合企画本部長	丸尾 和明
常務執行役員鉄道本部安全推進部長	西川 直輝
(オブザーバー) 社長首席特別補佐	渡邊 晃

【第7回以降】

代表取締役社長	山崎 正夫
代表取締役副社長兼鉄道本部長	丸尾 和明
取締役兼常務執行役員総合企画本部長	真鍋 精志
取締役兼常務執行役員安全推進部長	西川 直輝
(オブザーバー) 常務執行役員安全研究所長	白取 健治
(オブザーバー) 執行役員運輸部長	三浦 均 (8回以降)
(オブザーバー) 社長首席特別補佐	渡邊 晃

(2) 活動実績

①安全諮問委員会開催実績（議題等）

	日 時・場 所	出席者	議 題
【第1回】	平成 17 年 6 月 28 日 (火) 17 時 00 分～19 時 25 分 ホテルグランヴィア大阪 (鳳凰の間)	〔委 員〕 永瀬委員長、石橋委員、 井村委員、小塚委員、 小山委員、芳賀委員 〔会社側〕 垣内社長、山崎副社長、 池田専務、丸尾専務、 村上常務 計 11 名	(1) 社長挨拶 (2) 委員会規程 (案) (3) 委員長の互選 (4) 「安全性向上計画」の概要説明 (5) 今後の進め方 (6) 質疑・意見交換
【第2回】	平成 17 年 8 月 18 日 (木) 16 時 00 分～18 時 25 分 ホテルグランヴィア大阪 (鳳凰の間)	〔委 員〕 永瀬委員長、石橋委員、 井村委員、小塚委員、 小山委員、芳賀委員 〔会社側〕 垣内社長、山崎副社長、 池田専務、丸尾専務、 村上常務 計 11 名	(1) 会議資料説明 ・組織、制度等について ・「事故の芽」について (2) 質疑・意見交換
【第3回】	平成 17 年 11 月 2 日 (水) 16 時 00 分～18 時 45 分 ホテルグランヴィア大阪 (鶴寿の間)	〔委 員〕 永瀬委員長、石橋委員、 井村委員、小塚委員、 小山委員、芳賀委員 〔会社側〕 垣内社長、山崎副社長、 池田専務、丸尾専務、 村上常務 計 11 名	(1) 第 2 回提言事項に対する検討結果報告 ・運転士の定期的な資質管理について ・日常的な管理・指導方法について ・乗務員のモチベーションについて (2) 第 3 回委員会議題 ・ダイヤについて ・安全関連投資について ・「安全憲章」について ・「事故の芽」について (3) 質疑・意見交換
【第4回】	平成 17 年 12 月 21 日 (水) 16 時 00 分～18 時 45 分 ホテルグランヴィア大阪 (鶴寿の間)	〔委 員〕 永瀬委員長、石橋委員、 井村委員、小塚委員、 小山委員 〔会社側〕 垣内社長、山崎副社長、 池田専務、丸尾専務、 西川常務 計 10 名	(1) 第 3 回提言事項に対する検討結果報告 ・運転士の定期的な資質管理等について ・北陸本線のダイヤ改正について ・安全憲章の見直しについて (2) 第 4 回安全諮問委員会議題 ・安全関連投資について ・「事故の芽」の取組状況について (3) 質疑・意見交換
【第5回】	平成 18 年 3 月 6 日 (月) 16 時 00 分～18 時 45 分 ホテルグランヴィア大阪 (鶴寿の間)	〔委 員〕 永瀬委員長、石橋委員、 井村委員、小塚委員、 小山委員、芳賀委員 〔会社側〕 山崎社長、池田専務、 丸尾専務、西川常務、 渡邊首席特別補佐 計 11 名	(1) 安全性向上計画進捗状況 (2) これまでの提言事項に対する検討結果報告 ・乗務員の資質管理等 ・系統間の連携強化について ・「安全憲章」の見直しについて ・社員の声を受けて実施した主な件名 (3) 安全性向上の評価手法について (4) 質疑・意見交換

	日 時・場 所	出席者	議 題
【第6回】	平成18年4月20日(木) 16時00分～18時35分 ホテルグランヴィア大阪 (鶴寿の間)	〔委員〕 永瀬委員長、石橋委員、 井村委員、小塚委員、 小山委員、芳賀委員 〔会社側〕 山崎社長、池田専務、 丸尾専務、西川常務、 渡邊首席特別補佐 計11名	(1) 安全諮問委員会中間とりまとめの骨子 (2) 今後の進め方 (3) 質疑・意見交換
【第7回】	平成18年7月25日(火) 16時00～18時35分 ホテルグランヴィア大阪 (桐の間)	〔委員〕 永瀬委員長、小塚委員、 小山委員、芳賀委員 〔会社側〕 山崎社長、丸尾副社長、 真鍋常務、西川常務、 白取常務、 渡邊首席特別補佐 計10名	(1) 安全諮問委員会中間とりまとめ(案) ※委員会終了後、 「安全諮問委員会中間とりまとめ」を公表 (2) 安全性向上計画の評価手法 (3) 今後の進め方 (4) 質疑・意見交換
【第8回】	平成18年11月7日(火) 13時30分～15時45分 ホテルグランヴィア京都 (古今の間)	〔委員〕 永瀬委員長、石橋委員、 井村委員、小塚委員、 小山委員、芳賀委員 〔会社側〕 山崎社長、丸尾副社長、 真鍋常務、西川常務、 白取常務、三浦部長、 渡邊首席特別補佐 計13名	(1) 連絡ミスによる事故防止対策 (2) 安全性向上の評価手法 (3) 重点的な基本動作 (4) 質疑・意見交換
【第9回】	平成19年3月20日(火) 16時00分～18時35分 ホテルグランヴィア大阪 (桐の間)	〔委員〕 永瀬委員長、石橋委員、 小塚委員、小山委員、 芳賀委員 〔会社側〕 山崎社長、丸尾副社長、 真鍋常務、西川常務、 白取常務、三浦部長、 渡邊首席特別補佐 計12名	(1) 連絡ミスによる事故防止対策 (2) 基本動作の徹底 (3) 「事故の芽」の今後の取り組み (4) これまでの提言に対する検討状況 (5) 安全諮問委員会最終報告の骨子(案) (6) 質疑・意見交換
【第10回】 (最終)	平成19年7月3日(火) 16時00分～18時30分 ホテルグランヴィア大阪 (桐の間)	〔委員〕 永瀬委員長、石橋委員、 井村委員、小塚委員、 小山委員、芳賀委員 〔会社側〕 山崎社長、丸尾副社長、 真鍋常務、西川常務、 白取常務、三浦部長、 渡邊首席特別補佐 計13名	(1) 最終報告書(案) (2) 質疑・意見交換

安全諮問委員による職場視察等実績

- ・ J R宝塚線列車添乗〔尼崎 宝塚(5449M) 宝塚 尼崎(5462M)〕
- ・ 日 時 平成17年6月28日(木) 13時00分から15時00分
- ・ 参加者 芳賀委員

- ・ J R宝塚線列車添乗〔尼崎 宝塚(5413M) 宝塚 尼崎(5424M)〕
- ・ 日 時 平成17年8月18日(木) 9時10分から10時00分
- ・ 参加者 石橋委員、小山委員

大阪電車区視察

- ・ 日 時 平成17年8月18日(木) 10時30分から13時30分
- ・ 参加者 石橋委員、井村委員、小塚委員、小山委員、芳賀委員

新大阪総合指令所視察

- ・ 日 時 平成17年8月18日(木) 14時00分から15時15分
- ・ 参加者 永瀬委員長、石橋委員、井村委員、小塚委員、小山委員、芳賀委員

山陽新幹線列車添乗

- 〔新大阪 岡山(のぞみ49号) 岡山 新大阪(ひかりレールスター460号)〕
- ・ 日 時 平成17年11月2日(水) 12時30分から15時20分
- ・ 参加者 石橋委員、井村委員、小山委員、芳賀委員

J R東西線防災設備視察〔北新地駅等〕

- ・ 日 時 平成18年3月6日(月) 13時00分から15時00分
- ・ 参加者 永瀬委員長

大阪車掌区視察

- ・ 日 時 平成18年3月6日(月) 14時00分から15時00分
- ・ 参加者 井村委員、小山委員、芳賀委員

芸備線沿線視察及び列車添乗〔新見～備後落合〕

- ・ 日 時 平成18年4月7日(金) 12時30分から17時30分
- ・ 参加者 永瀬委員長

森ノ宮電車区(実設訓練線) 京橋電車区(運転シミュレーター)視察

- ・ 日 時 平成18年4月20日(木) 13時00分から15時15分
- ・ 参加者 永瀬委員長、石橋委員、井村委員、小山委員

宮島連絡線視察〔宮島口～宮島〕

- ・ 日 時 平成18年6月8日(木) 16時00分から17時00分
- ・ 参加者 小山委員

みやこ列車区視察(運転士用・車掌用シミュレーター)

- ・ 日 時 平成18年11月7日(火) 16時30分から17時30分
- ・ 参加者 永瀬委員長、石橋委員、井村委員、小塚委員、小山委員、芳賀委員

京橋電車区、大阪車掌区視察

- ・ 日 時 平成19年2月14日(水) 14時00分から15時30分(京橋電車区)
平成19年2月15日(木) 10時00分から11時30分(大阪車掌区)
- ・ 参加者 石橋委員

山陽新幹線視察〔新関門トンネル〕

- ・ 日 時 平成19年4月18日(水) 23時00分から19日(木) 4時00分
- ・ 参加者 永瀬委員長

2. 「安全性向上計画」の実施内容と今後の取り組み

「安全性向上計画」は、当社の安全基本方針であり、重点安全施策でもある。この「安全性向上計画」の進捗状況は、当社の安全性向上の取り組みの進捗状況を計るうえで重要な要素であると考え、本委員会に適宜報告してきた。

また、委員から、「安全性向上計画」の各項目について、一定の評価をいただくとともに、取り組みの方向性や具体的な方法等についても提言をいただいた。

一方、安全性を評価する手法の議論において、「安全性向上計画」の進捗状況のプロセス評価は、さらなる安全性向上を図るための評価手法の一つであるとの意見も出されたことから、「安全性向上計画」の各項目について、実施内容、現状評価及び今後の取り組みの方向性をまとめた。

これを「別冊」として添付する。